

小学校だより 1月号

平成31年1月8日

雲雀丘学園小学校

☆ 行事予定 ☆

6日(日) 冬期講習6年
 7日(月) 冬期講習6年
 8日(火) 始業式
 9日(水) 月曜時間割
 PTA学級委員会 10:45~
 PTA実行委員会 3:40~
 11日(金) PTA実行委員会 3:40~
 12日(土) 休業日
 14日(月) 成人の日
 15日(火) 参観日1年生
 書き初め展(22日まで)
 16日(水) 参観日2年生

2019年「今年の漢字」
 (こんな年になってほしい)

『夢』 日本中の子どもの夢が
 かなうように。
 5・月 中嶋 紗香

『尽』 好ききらい関係なく、
 何事にも全力を尽くして
 いどむ。
 5・雪 吉村 颯真

17日(木) 避難訓練
 18日(金) 参観日4年生 6年生午前中授業
 19日(土) 土曜補習 私立中学校統一入試
 21日(月) 参観日5年生
 22日(火) 参観日3年生
 23日(水) スキー学校4年
 24日(木) スキー学校4年 箕面郵便局見学2年
 25日(金) スキー学校4年
 26日(土) 休業日
 31日(木) 午前中授業 問題作成委員会
 一斉施設点検 大掃除 月末統計

時代の節目を迎えて・・・

5年雪組担任 三谷 章生

平成最後の年が明けた。今年の5月1日からは新しい時代を迎えることになる。昭和を懐かしむ年代の1人としては早くも3つ目の時代を生きることになると思うと、なんとなく複雑な心境である。

さて私は昭和63年4月より本学園にお世話になり、30年間勤続している。赴任した初年度に、わずか1週間の昭和64年と、「平成」という新時代の幕開けを経験した。正月気分浸っている中、当時の官房長官であった小淵恵三氏が「平成」という新元号を発表した場面は今でも強く心に残っている。それから30年、屋外にあった25mプールが平成2年には屋上プールつきの体育館として完成したり、平成16年までは1学年3学級だったのが、虹組を加えて4学級になり、それに伴い中央棟が建てられたりと小学校は目まぐるしく変わっていった。

変わっていったのは器だけではない。元校長、町田秀夫先生が小学校創立当時の「高く豊かにたくましく」という教育理念を本校の教育目標として具現化して、教育活動に浸透させた。そしてこの教育目標は、20年以上たった現在でも本校の指導方針の中核をなしている。「基礎学力を定着させて正しい判断力と高い学力を身につけさせる」「気品のある、人間性豊かな子どもを育てる」「たくましい心と体を持ち、明るくはつらつとした子どもを育てる」という3つの願いを達成させるために、授業のさらなる工夫や「ひばりタイム」、あいさつ運動や正しい言葉遣いなどについて、全教員で継続的に取り組んでいる。また、創立の精神である「親孝行な人はどんなことでもりっぱにできます」という鳥井信治郎先生のお言葉は、70周年を迎える今でも本校でのいろいろな指導に活かされている。

さて、私は雲雀丘学園が大好きである。アットホームな雰囲気、緑豊かな自然環境、協力的な保護者が多いこと、基礎を大切にした上での発展的な学習指導、そして教員達のチームワーク・・・昔から変わらない、他の学校に負けない魅力であると思っている。大好きな学園だから、娘を中山台幼稚園から中高まで15年間雲雀丘に託した。本人は「ひばりでよかった」と喜んで卒業していったし、私自身も雲雀丘に娘を託してよかったと心から思っている。さらに最近、自分が担任をしていた小学校卒業生が立派な保護者になり、そのご子息・ご令嬢を本校に入学させるということもあり、本当にうれしい限りである。このようなつながりもまた、本校の魅力だと思う。

私は学校に通う児童の理想像を持っている。それは、朝「行ってきま〜す」と元気よく学校を出て、「ただいま〜」と弁当箱を空っぽにして帰宅する。そして晩ご飯の時には1つでいいから、その日学校で起こった出来事が話題になるといった単純なことである。そのようなほほえましい日常が家族の幸せを呼ぶのではないだろうかと思う。

時代の節目を迎え、「温故知新」という言葉の意味通り、雲雀丘学園ならではの、昔からのよいところを受け継ぎながら、新しい時の流れに乗るよう努力しつつ、強い思いを持ってますますの学園の発展に貢献し続けたい所存である。

表彰

◆平成30年度宝同協人権・同和問題啓発作品入選◆

入選

<作 文の部> 谷口由未子(4星) 松本 一輝(4月)

<標 語の部> 原 彩夏(2星) 南 綾音(3星)
 白井 栞樹(4雪)

<ポスターの部> 高松 沙希(1月) 田峰 昊真(1月)
 阿部 達也(1虹) ボナフスキあら(1虹)
 福家 莉桜(2月) 守山 孟(4虹)

<写 真の部> 寺西 心奏(3雪)

◆IPAひろげよう情報モラルセキュリティコンクール◆

<標語部門>

優秀賞(ソースネクスト賞) 向井 陸人(3星)

<4コマ漫画部門>

優秀賞(カスペルスキー賞) 上中孝太郎(5虹)

指導事例受賞 文部科学大臣賞 雲雀丘学園小学校

◆第22回 ちゅうでんリサイクル工作コンクール 入賞 ◆

佳作 向井 彩哩(1雪)

親子共同クリーン作戦のお礼

昨年12月20日(木)に、親子共同クリーン作戦を実施しました。年の暮れのお忙しい時期にもかかわらず、多くの方々の参加により、校舎内外が新しい年を迎えるにふさわしく磨かれ掃き清められました。ご参加いただいた皆様にお礼申し上げます。

非常時の備蓄について

非常災害時に備えて、乾パン・氷砂糖・水を備蓄しています。昨年の震災記念日から満1年が経ちますので、1月17日(木)に児童に配布します。今年も新たに購入して備品倉庫に保管します。代金は、PTA災害対策費から充当いたします。

歳末たすけあい募金お礼

年末に児童会の呼びかけで行った歳末たすけあい募金の活動に、たくさんのご協力をいただきました。

全校生のあたたかい心が39,160円集まりました。兵庫県共同募金会にひとまず届けることができました。この場をお借りして、お礼とご報告をいたします。ありがとうございました。